

平成26年度

香芝市一般会計予算の概要

香芝市総務部財政課

予算案の概要

一般会計予算の概要

本市の財政状況は、平成24年度決算に基づく健全化判断比率の早期健全化基準をクリアし、実質公債費比率及び将来負担比率についても改善はしているものの、依然として全国市町村平均より高く上位に位置する状況となっております。

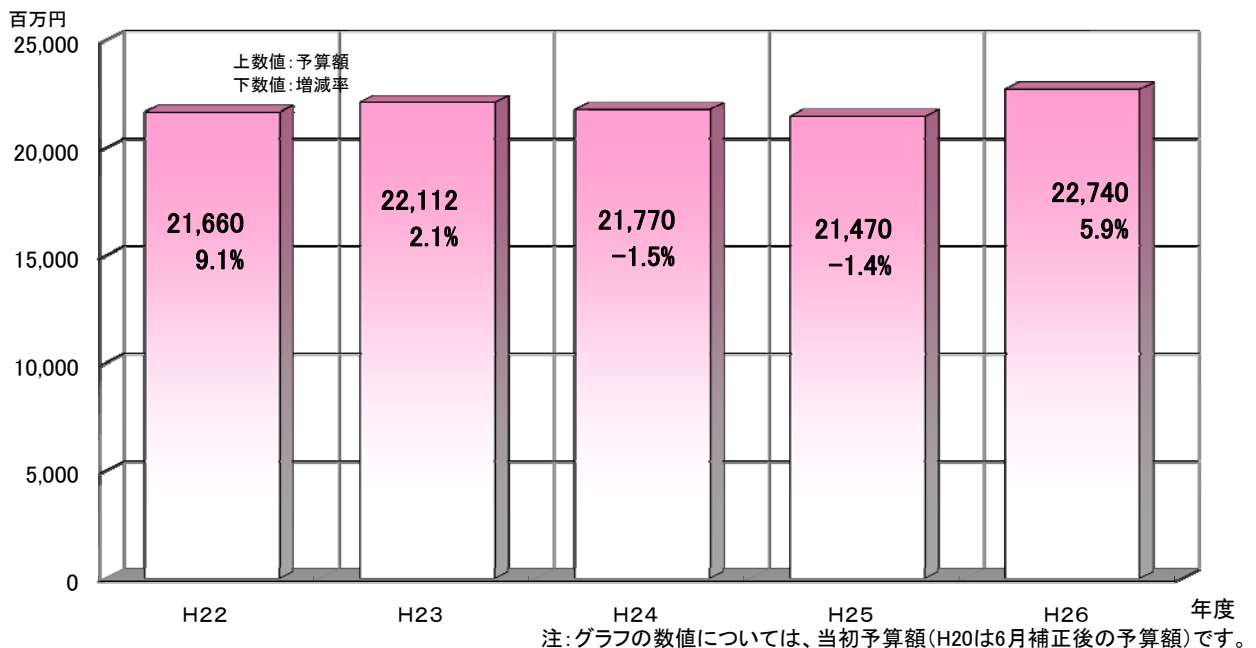
そのような中、平成26年度については、社会保障経費の増加や今後5年間で老朽化が進む公共用施設の耐震化・長寿命化等が見込まれるため、将来に向けて持続可能な財政基盤を早期に確立するために職員全員が予算編成の主体となって「予算は政策の具体化である」ことを念頭に据え、本市の厳しい財政状況を認識し、最大限の危機感を持つ必要があります。

そのため、平成26年度予算編成にあたっては、平成21年度より導入された「部局単位の枠配分方式による予算編成」の枠組みのなかで「緊急度及び重要度ともに評価された重点戦略事業」に取り組み、市民との協働や民間活力などについても積極的に活用しつつ、限られた財源で最大限の行政運営を図り、「笑顔と元気!! 住むならかしば」の着実な実現に取り組んでいくものとなりました。

一般会計の概要

平成26年度一般会計の予算規模は、227億4,000万円で前年度と比べると12億7千万円の増（5.9%増）となりました。

【一般会計予算規模の推移】



歳入

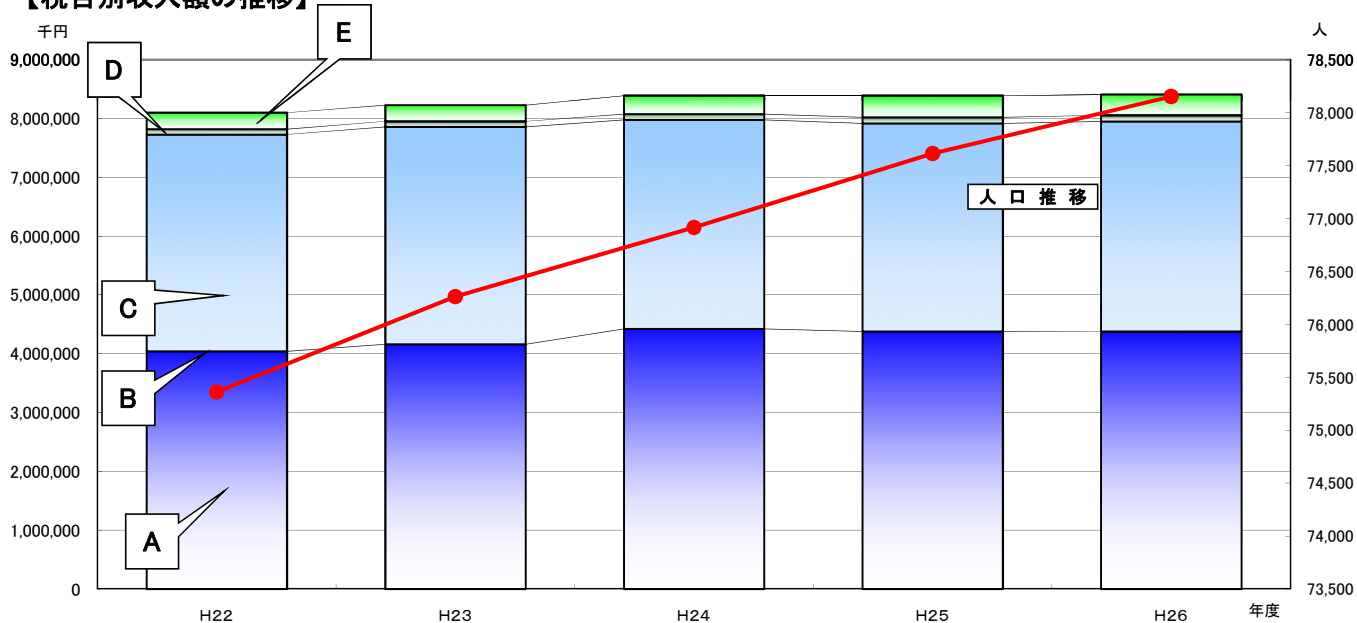
- ① 市税収入については、前年度と比較して3,816万円の増（0.4%増）の87億6,806万円と見込みました。個人市民税では個人所得の低迷により300万円の減（0.1%減）、固定資産税では3,336万円の増（1.0%増）、市たばこ税では1,500万円の減（4.1%減）などを見込んでいます。

〔市税収入見込額〕

(単位:千円:%)

	平成26年度 当初収入見込額 A	平成25年度 当初収入見込額 A	差引 A-B	増減率 (A-B)/B
市 民 税	4,736,000	4,721,000	15,000	0.3
個人市民税	4,378,000	4,381,000	△ 3,000	△ 0.1
法人市民税	358,000	340,000	18,000	5.3
固 定 資 産 税	3,573,063	3,539,703	33,360	0.9
軽 自 動 車 税	107,000	102,200	4,800	4.7
た ば こ 税	352,000	367,000	△ 15,000	△ 4.1
合 計	8,768,063	8,729,903	38,160	0.4

【税目別収入額の推移】



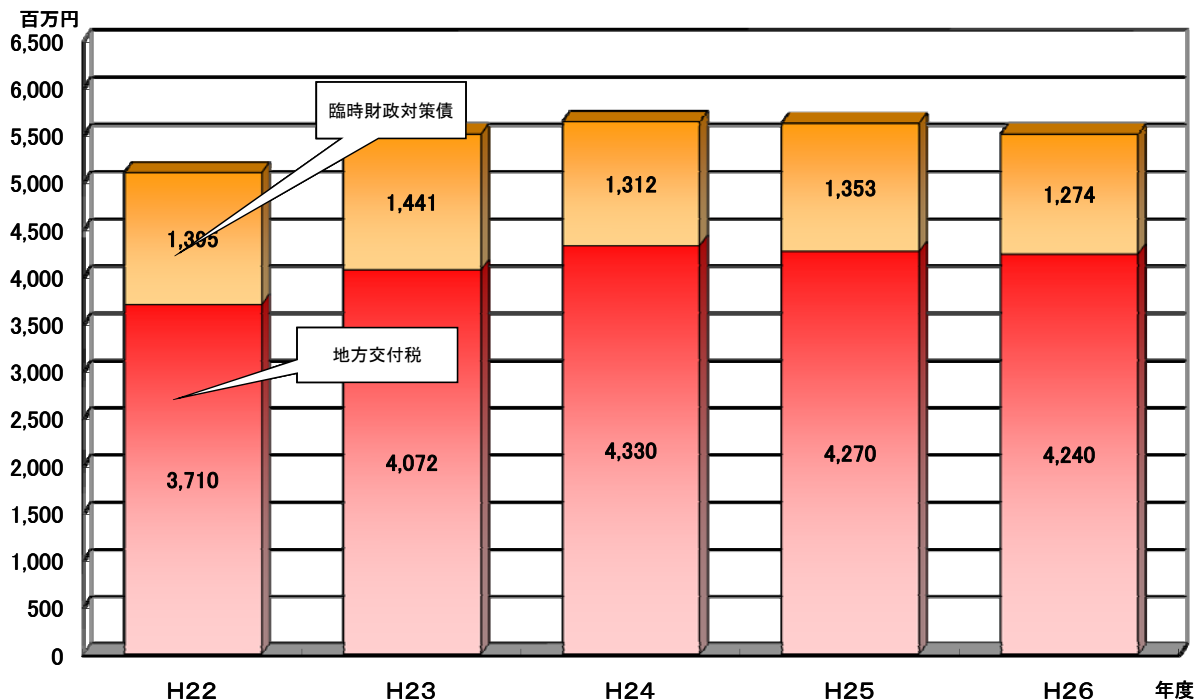
(単位:千円)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26
市 町 村 民 税	4,309,000	4,505,800	4,758,000	4,721,000	4,736,000
うち個人(A)	4,045,000	4,164,000	4,425,000	4,381,000	4,378,000
うち法人(B)	264,000	341,800	333,000	340,000	358,000
固 定 資 産 税 (C)	3,685,561	3,695,461	3,553,702	3,539,703	3,573,063
軽 自 動 車 税 (D)	92,000	95,600	98,700	102,200	107,000
市 町 村 た ば こ 税 (E)	280,000	275,000	313,000	367,000	352,000
市 税 合 計	8,366,561	8,571,861	8,723,402	8,729,903	8,768,063
年 度	H22	H23	H24	H25	H26
人 口	75,362	76,263	76,916	77,615	78,152

※当該年度4月1日現在人口

- ② 地方交付税については、平成25年度の交付実績と地方財政計画においての交付税総額の減（1.0%減）を踏まえ、前年度より3,000万円の減で42億4,000万円（0.7%減）を計上しています。

【広義の地方交付税】



- ③ 国・県支出金については、43億7,898万円となり、前年度と比較して3億6,664万円の増（9.1%増）となっています。これは、低所得者及び子育て世帯への臨時福祉給付金の増加に伴う民生費国庫補助金の増加などによるものです。
- ④ 市債については、20億9,030万円を計上し、前年度と比較して1億7,540万円の増（9.2%増）となっています。退職手当債などの減額を計上しているものの、防災行政無線整備事業債、河川等整備事業債の増加などによるものです。

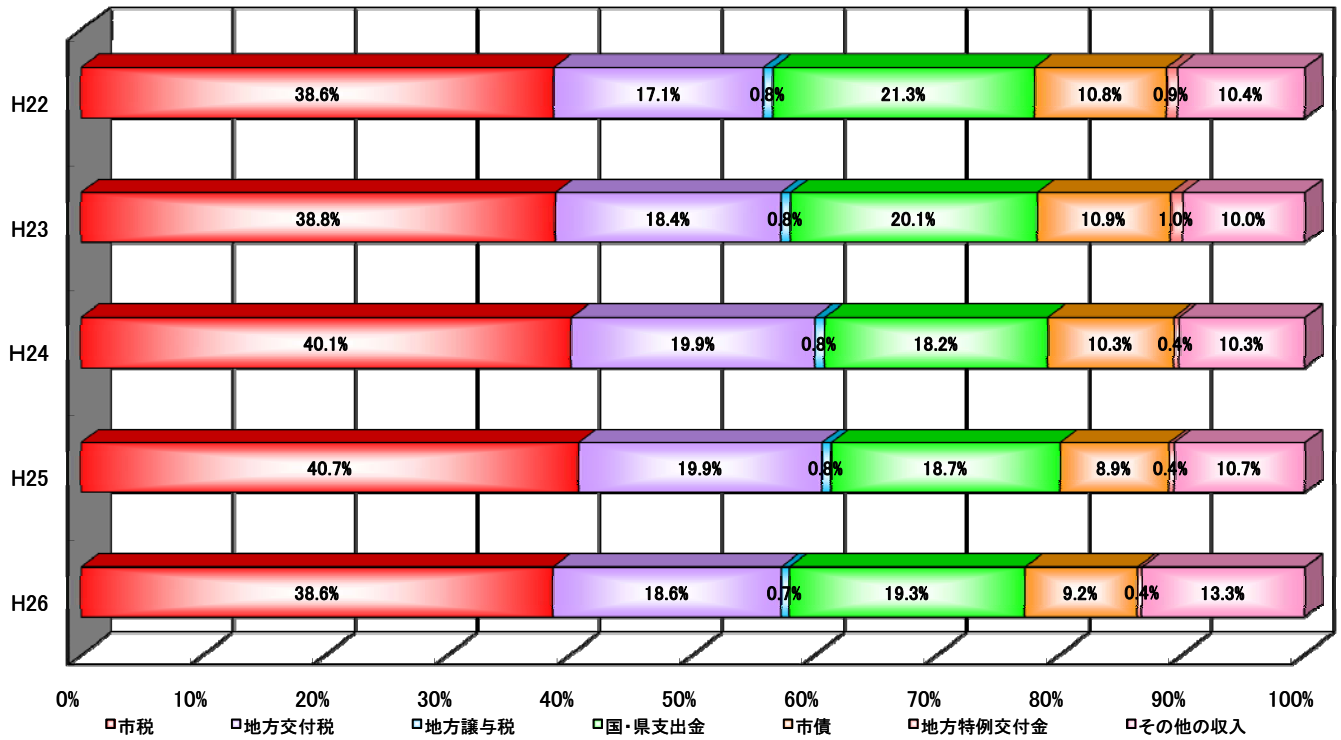
【一般会計歳入の内訳】

(単位:千円:%)

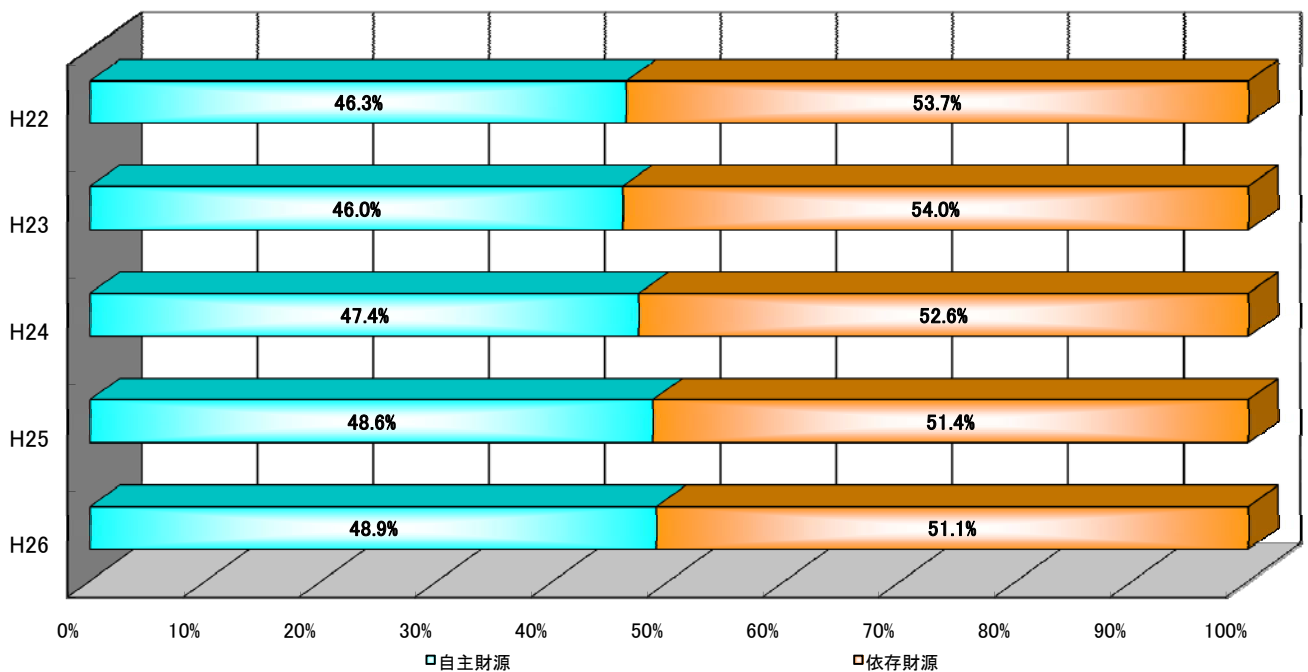
	平成26年度	平成25年度	比較		平成26年度
			増減	増減率(%)	構成比
市 税	8,768,063	8,729,903	38,160	0.4	38.6
地 方 交 付 税	4,240,000	4,270,000	△ 30,000	△ 0.7	18.6
地 方 譲 与 税	153,100	161,100	△ 8,000	△ 5.0	0.7
国・県支出金	4,378,981	4,012,342	366,639	9.1	19.3
市 債	2,090,300	1,914,900	175,400	9.2	9.2
うち臨時財政対策債	1,274,000	1,353,000	△ 79,000	△ 5.8	5.6
地方特例交付金	83,000	85,000	△ 2,000	△ 2.4	0.4
その他の収入	3,026,556	2,296,755	729,801	31.8	13.3
合 計	22,740,000	21,770,000	970,000	4.5	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

【一般会計歳入構造の推移】



【歳入財源内訳の推移】



歳出

① 人件費、扶助費及び公債費の義務的経費については、128億6,845万円となり、前年度と比較して2億2,004万円の増（1.7%増）を計上しています。

人件費については、給料等の増により6.8%、また扶助費については、障害福祉費の増加などにより0.3%の増となっています。

② 物件費及び維持補修費の消費的経費については、デマンド交通運行事業などの増加要因はあるものの、物件費等経常経費の削減があり、30億983万円となり、前年度と比較して2,295万円の減（0.8%減）となっています。

③ 投資的経費については、18億8,516万円となり、前年度と比較すると3億5,836万円の増（23.5%増）を計上しています。

なお、国の大型補正に伴う平成25年度予算への事業の前倒しにより、平成26年度に予定していた小・中学校耐震補強事業などを平成25年度3月補正予算に計上（2億2,520万円）しています。

【一般会計予算経費別総括表】

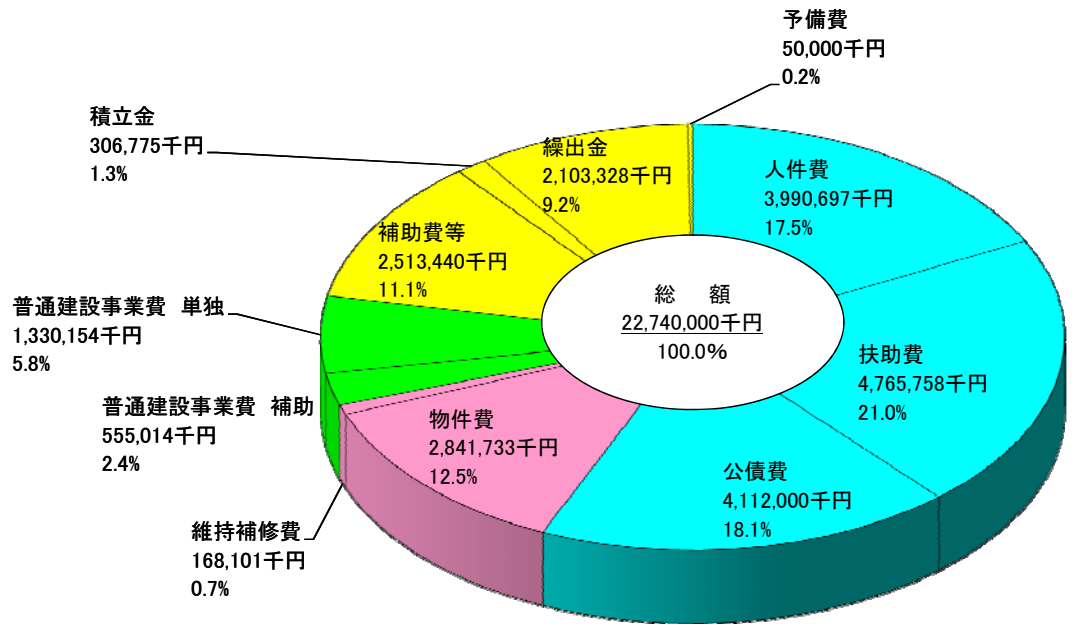
(単位：千円：%)

区 分	H26年度	H25年度	増 減	増減率	H26年構成比
義務的経費 計	12,868,455	12,648,407	220,048	1.7	56.6
人 件 費	3,990,697	3,736,965	253,732	6.8	17.5
扶 助 費	4,765,758	4,753,442	12,316	0.3	21.0
公 債 費	4,112,000	4,158,000	△ 46,000	△ 1.1	18.1
消費的経費 計	3,009,834	3,032,785	△ 22,951	△ 0.8	13.2
物 件 費	2,841,733	2,895,030	△ 53,297	△ 1.8	12.5
維持補修費	168,101	137,755	30,346	22.0	0.7
投資的経費 普通建設事業費	1,885,168	1,526,803	358,365	23.5	8.3
補 助	555,014	575,830	△ 20,816	△ 3.6	2.4
単 独	1,330,154	950,973	379,181	39.9	5.8
その他の経費 計	4,976,543	4,262,005	714,538	16.8	21.9
補 助 費 等	2,513,440	2,022,259	491,181	24.3	11.1
投資及び出資金	0	0	0	—	0.0
貸 付 金	3,000	3,000	0	0.0	0.0
積 立 金	306,775	176,324	130,451	74.0	1.3
繰 出 金	2,103,328	2,010,422	92,906	4.6	9.2
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.2
合 計	22,740,000	21,470,000	1,270,000	5.9	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

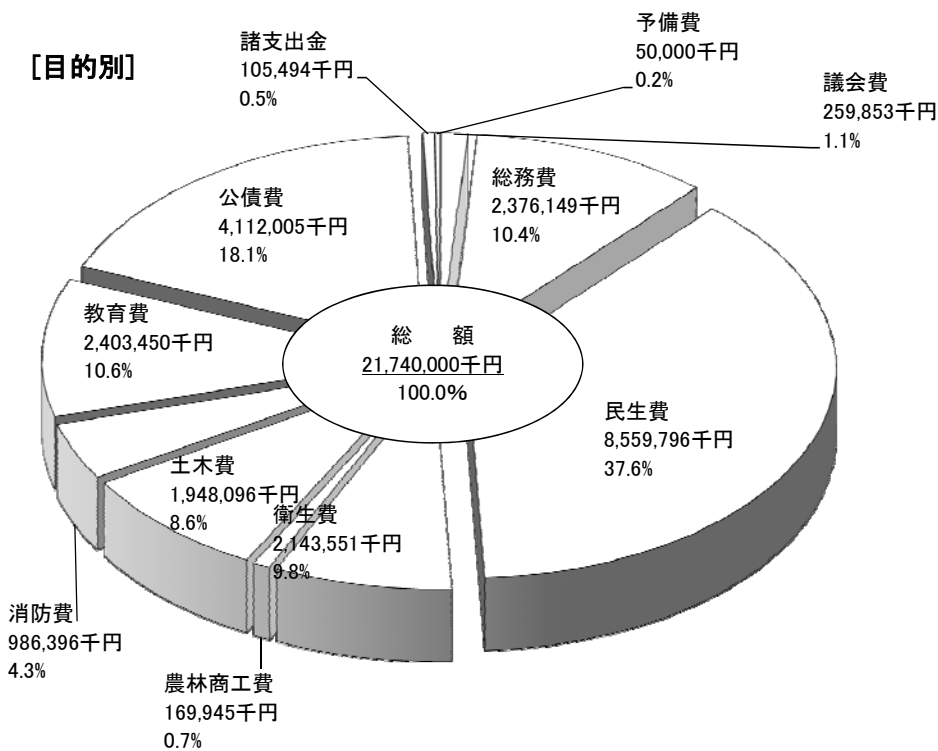
【平成26年度予算歳出構成比】

【性質別】



- 義務的経費(人件費+扶助費+公債費)
- 消費的経費(物件費+維持補修費)
- 投資的経費(普通建設事業費 補助+単独)
- その他の経費(補助費等+出資及び投資金+貸付金+積立金+繰出金+予備費)

【目的別】



【平成26年度一般会計予算を市民一人当たりの予算に置き換えると・・・】

市民一人当たりの予算

290,971

円
1世帯当たりの予算 **774,576** 円

市の人口 78,152 人

市の世帯 29,358 世帯

(平成26年3月31日現在)

【民生費】 高齢者、児童の福祉などに 109,528 円 37.6 %	【衛生費】 ごみ処理、病気予防などに 22,633 円 7.8 %
【公債費】 借入金の返済に 52,615 円 18.1 %	【消防費】 消防活動や防災のために 12,622 円 4.3 %
【教育費】 学校、図書館の運営などに 30,755 円 10.6 %	【議会費】 市議会を運営するために 3,325 円 1.1 %
【総務費】 文化振興、情報化などに 30,404 円 10.4 %	【農林商工費】 農業の振興などに 2,175 円 0.7 %
【土木費】 道路、河川の整備などに 24,927 円 8.6 %	【その他】 諸支出金・予備費 1,990 円 0.7 %

【もし香芝市が給料収入500万円の家庭だったら・・・】

収入	支出
給料 (市税) 500 万円	食費 (人件費) 228 万円
パート収入 (使用料・手数料など) 109 万円	生活費 (物件費・補助費等) 305 万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など) 543 万円	医療費 (扶助費) 272 万円
貯金の取り崩し (繰入金) 25 万円	自宅の修理代 (維持補修費) 10 万円
借入金 (市債) 119 万円	車・土地の購入費 (普通建設事業費) 108 万円
合計 1,297 万円	子どもへの仕送り (他会計への繰出金など) 120 万円
借入金の残高(一般会計) ※平成25年度末見込み 2,115 万円	借入金の返済 (公債費) 234 万円
	貯金 (積立金・貸付金など) 21 万円
	合計 1,297 万円